



## 第38回教育文化賞授賞式・公演会 2010年11月13日(土) 岡崎市せきれいホール



### 第38回教育文化賞 受賞者のご紹介と業績のご紹介

#### 個人の部

##### 受賞者

鈴木英二 様 (86) 岡崎市福岡町  
 三浦宏之 様 (55) 岡崎市六供町

##### 業績

福岡(土呂)の歴史資料の保存と広報活動の推進  
 小中学生への和太鼓演奏指導と伝統文化振興

#### 団体の部

##### 受賞団体

岡崎市立連尺小学校伝承文化クラブ  
 代表(校長)鈴木純子 様 児童数44名  
 北野小を守る会・北野学区見守り隊  
 代表 三上聖則 様 会員数153名

##### 業績

五万石太鼓の継承と社会福祉活動の推進  
 登校から下校まで児童の安全を守るボランティア活動

#### 目次：

第38回教育文化賞 受賞者紹介	1
レディーの会 奈良へ	2
わがクラブのPR・IT委員会の活動	3



<http://ken-love.jp>

10代,20代の献血人口が  
 10年間で45%も減少している  
 そうです。

## 奈良大和路

2010年11月09日

### やまとはくにのまほろば たたなづくあをかきやまこもれる やまとしうるわし

(大和の国は 国々の中で 最も優れた国である。

かさなりあって青々とした垣のように国を囲む山々、  
その山々に囲まれた大和は美しい。)

今年のレディーの会小旅行は 晩秋の奈良へ参りました。  
特に奈良国立博物館で「正倉院展」が開催されている事もあって、  
夢多き現代のまほろばびとでいっぱいでした。  
奈良ホテルで昼食を頂き、その後は自由行動ということで、  
それぞれの奈良を満喫致しました。  
東大寺、興福寺、依水園、二月堂、春日大社など見所ばかり  
で忙しく動きました。正倉院展へは入場に長蛇の列を成し  
30分ほど並んでの入場となりました。ここ奈良国立博物館は、  
かつて岡崎出身の仏教考古学者である石田茂作博士が  
館長を務められたところでもあり関心を持っているところでもありました。  
法隆寺の再建説を検証した方でもあります。  
正倉院展、興福寺の阿修羅、東大寺の大仏様へは参加者の  
多くがお出かけになったようです。  
私は、先日報道された聖武天皇の陽剣と陰剣の話が聞けるかと思い  
東大寺へ参りましたが聞けずじまいでした。  
しかし、大仏様に再会できたことに大きな安堵を頂きました。

あをによし ならのみやこは さくはなの  
におうがごとき いまさかりなり

(記:小林吉太郎)



## 公式ホームページの活用 「The Lion」日本語版ウェブ・マガジン

### 選択的未来研究所報告書 「ライオンズクラブ国際協会長期計画委員会への報告書」

ライオンズクラブ国際協会公式機関誌「ライオン」誌 日本語WEB版ウェブ・マガジン

<http://www.thelion-mag.jp/> は、とても優れたホームページだと思います。

ライオンズクラブに関する情報をこのWeb Pageから集めることができます。冊子としてクラブ員に配布される「The Lion」だけでは紹介しきれない情報が収められています。

ライオンズクラブに関する用語解説や統計資料。キャビネット通信では、すべての地区の活動内容を知ることができます。「The Lion」のバックナンバーも閲覧することができます。

ライオンズ情報資料/資料室にある「選択的未来研究所報告書」は、

<http://www.thelion-mag.jp/modules/tinyd1/index.php?id=56>

ライオンズクラブ国際協会長期計画委員会の変化に対応するための準備の一つ行動だったと思います。

時代変化に反応しなければ組織を健全に維持することが難しいことを示し、行動することの必要性を提言しており、直面する諸問題の解決策を検討するためのロジックを与えてくれているように思います。

今私たちLionsは、すべての会員が参加して、変化する社会構造や価値感について議論する機会をもっとつくる必要があります。

## 第912回例会

2010年11月10日 午後12時30分～ 定例会場

当例会は、第38回教育文化賞協力金贈呈式を含む盛りだくさんの内容となりました。

11月13日(土)に授賞式が開催されます。

授賞式に先立ち、岡崎市教育委員会へ協力金の贈呈をさせていただきました。

岡崎市教育委員会 学校指導課 太田恭子様が教育委員会を代表してお受けになられました。

卓話では、演題「LCIF献金と交付金事業について」として、4R LCIF・国際関係委員の L.鈴木邦太 に講師をお願いしました。非常に参考になるお話をうかがうことができました。アクティビティの企画能力を磨く必要性を再認識いたしました。



## 第913回例会

2010年11月27日 午後12時30分～ 定例会場

### 卓話 PR・IT委員会の活動について

▽記録を簡単に検索して閲覧できるようにするためには、記録をデジタル化する必要があります。

▽デジタル化した情報は、インターネットを介して広く公開することが可能となります。ホームページに掲載すれば、世界中の人々の目にふれる機会を得ます。

▽2001年、岡崎竜城ライオンズクラブのホームページをご覧になったオーストリアのSt.JohanLC会員が、姪子さんの岡崎市でのホームステイのサポートを打診してこられ、岡崎竜城LCとしてそれを受け入れたことがありました。その時の記録が克明にデジタル化され残されております。当時、ホームページはMiss.Judithの日本での生活がリアルタイムに更新されたことで、ご両親も安心したということをクラブの先輩からお聞きしました。

▽入会間もない会員が、当クラブのこれまでの社会奉仕活動を知りたいと思ったとき、当ホームページの「クラブの歩み」をみれば、38年間のアクティビティの記録が閲覧できます。

▽ライオンズクラブのことを知りたいと思った会員は、公式ホームページを検索すれば欲しい情報を得ることができる、そんな環境をつくるのがIT委員会の活動のひとつだと考えております。

▽その活動は同時に、クラブのPR活動にもなっていることを理解して公開の方法を検討すべきだと思います。

そのとき情報管理ガイドラインを明確にする必要性を感じざるを得ません。

▽定例会場には、無線LANが敷設されております。

今回の例会では、パワーポイントでハイパーリンク機能を活用してプレゼン資料とインターネットブラウザの連携をつくり、プロジェクターによる投影で卓話をしてみました。

▽まだまだIT委員会としての活動が十分に浸透していないために、会員のなかにはコンピュータやインターネットを敬遠される方もみえますが、紙面上ではできないことを見せして、活用の方法次第で、自分の思いが、より効果的伝えられることを理解していただくことによって、すべての会員がIT委員会の必要性にご理解いただけるように活動して行かなければならないと考えます。



目次

- IT委員会設置 【委員会活動の定義】
- ホームページの運用と管理【LCIとしてのガイドライン】
- 情報管理に関するガイドライン
- ライオンズクラブの公式ホームページ一覧紹介
- クラブ広報について【地区PR・IT委員長の方針と活動内容】
- わがクラブのホームページ【当委員会の具体的な活動】
- 334-A 4R1Z合同会報
- アクティビティの記録を残す意義【クラブ運営における記録の意味】

#### 編集後記

【情報格差】対象間における放送・通信の情報量に差があること。また、情報技術(IT)を使いこなせる者と使いこなせない者の間に生じる格差のことを指す。

情報は、人の判断を大きく左右します。情報の量や質は、価値感の形成にも影響を与えます。

IT技術による情報伝達を推し進めた場合、現状では、多少の慣れるための努力が必要となります。

私たちは情報伝達手段を様々にもっておく必要を感じます。大切なことは、すべての人と対話が円滑に行える環境をつくることではないでしょうか。